

身に付けたい学習態度

	指 導 事 項	○必 ず す る こ と ※ 参 考 事 項
学 習 の 準 備	(1) 忘れ物をしない習慣を付ける。	○連絡帳を丁寧に書く。 ○連絡帳を見て、前日に準備する。 ※低学年でも自分で準備する。保護者は見守る。
	(2) 授業の開始時刻までに学習の準備をしておく。	○次時の準備をしてから休む。 ○短い休み時間には体育室やグラウンド等へ遊びに行かない。
	(3) 授業の開始時刻前に着席する。	○時計を見て行動する。
	(4) 学習用具を整える。	○筆箱に入れるもの(削った鉛筆5本、消しゴム、ミニ定規、赤・青色鉛筆(ボールペン可)) ○必要以上のものは持ってこない。(学習用具で遊ばないようにする) ○下敷きを準備する。 ○鉛筆(2BまたはB、4年生以上はHBも可)で文字を書く。(シャープペンシル不可)
	(5) 授業の開始時・終了時にあいさつをしっかり行う。	○はっきりとした声であいさつを言う。 (「お願いします。」「ありがとうございました。」)
	(6) よい姿勢で学習する。	○「足はペッタン」・「背中はピン」・「お腹と背中にグー1つ」
学 習	(7) ノートを丁寧に書く。	○正しい鉛筆の持ち方で丁寧に書く。 ○ミニ定規(短いものさし)を使って線を引く。 ○必ず、下敷きを使う。 ○ページをとばさず、破り取らず、最後まで使う。 ○習った漢字を使う。
	(8) 発表の仕方・話の聞き方をきちんと身に付ける。 「めざせ はっぴょう名人」 ～学び合う話合いにしよう～	○人の話の途中で、発言や私語をしない。 ○名前を呼ばれたら「はい。」と返事をして立ち、意見を言う。 ○丁寧な言葉遣いで、語尾まではっきりと言う。(です。ます。) ○考えをまとめて、理由をつけてみんなに伝わるように話す。 (声の大きさ、伝え方、気持ちを込めて等) ○話を聞くときは、発表者に体を向けて聞く。 ○自分の考えと同じかちがうか比べながら聞く。
	(9) 発表する時のハンドサインを利用して話合いを深める。	○ハンドサインを利用し、意見の立場を示しながら話し合う。 ・パー・・・意見 ・グー・・・異なる意見 ・チョキ・・・付け足し ・1本・・・質問
	(10) 全ての教科で、音読の量を増やす。	○問題文は意味を考えて読む。 ○国語では、場面の様子を考えながら、工夫して読む。 ※音読することは、内容を正しく把握したり記憶したりすることにつながる。
	(11) 本に親しむ。	○好きな本を見つける。 ※親の読み聞かせ等も効果がある。
	(12) 毎日の宿題を通して、家庭学習の習慣を身に付ける。	○宿題を忘れずする。 ○宿題が終わったら、自主学習に取り組む。【自主学習のてびき】を参考にする。 ○家庭学習の時間の目安 【10分×学年(宿題+自主学習)+10分(読書)】